

国際水準 G A P の推進

令和元年 7 月
農林水産省
生産局農業環境対策課

農業生産工程管理（GAP：Good Agricultural Practice）とは

- GAPとは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組。
- GAPの実施は、生産管理の向上、効率性の向上、農業者自身や従業員の経営意識の向上につながるといった効果があり、農業人材の育成、我が国農業の競争力強化にも有効。

GAPをする	農業者がGAP(活動又は取組)を自ら実施すること。認証取得の有無は関係ない。
GAP認証	第三者機関の審査により、GAPが正しく実施されていることが確認された証明。 日本では、GLOBALG.A.P.、ASIAGAP、JGAPの3種類が普及している。
GAP認証をとる	GAP認証を受けること。これにより、GAPを実施していることが客観的に証明される。

GAP実施による経営改善効果



「改善した」と回答した者の割合

出典:「GAP導入による経営改善効果に関するアンケート調査結果」(H25.1(独)農業・食品産業技術総合研究機構)を基に農林水産省生産局農業環境対策課で作成

農業者が「GAPをする」

取引先から求められた等

自らの経営判断で「GAP認証をとる」

GAPの実施(例)

→ 農場内を点検し、課題や問題点を見つけ、改善。

< 食品安全 >



包装資材のそばに灯油など汚染の原因となるものを置かない



堆肥置き場や調製施設では、専用の履物を準備する

< 環境保全 >



廃棄物を農場に放置しない



農薬空容器は分別して処分

< 労働安全 >



危険な作業はスイッチを止めてから行う(巻き込まれ防止)



危険箇所の掲示をする

< 人権保護 >

家族経営協定の締結、
技能実習生の適切な労働条件の確保

< 農場経営管理 >

責任者の配置、教育訓練の実施、
内部点検の実施

< その他 >

商品回収テストの実施、
資材仕入先の評価

GAPの取組・認証取得の拡大に向けた状況

- 「GAPをする」については、KPI(指導員を全国で1,000人以上育成等)を達成。
- 「GAP認証をとる」については、目標は概ね達成見込みであるが、KPIのGAP認証取得経営体数は未達。

	「(自)規格・認証等戦略に関する提言」 第1期(2017~2020年)の目標	取組状況 (平成31年3月末現在)
GAP をする	<p>[目標]〈生産現場が変わる〉</p> <p>[KPI]平成30年度中に、各県内のGAP指導体制における指導員数が全国で1,000人以上育成確保</p> <p>・都道府県等のGAPは、オリパラ調達基準を満たす農林水産省ガイドライン準拠に統一</p>	<p>→GAP指導員を全国で<u>2,089人育成確保済</u></p> <p>→都道府県等のGAPについては、農林水産省ガイドラインに準拠するとともに<u>28都府県で確認体制が整備され、12,259経営体がオリパラ調達基準を満たすことを確認済</u></p>
GAP 認証をとる	<p>[目標]東京オリンピック・パラリンピック競技大会に必要な食材量を余裕を持って十分に供給できるGAP認証取得農産物等の出荷量確保</p> <p>[KPI]令和元年度末までに現状の3倍以上の認証取得 ※平成29年4月4,500経営体→令和元年度末13,500経営体以上</p> <p>[KPI]日本発GAP認証の仕組みが国際承認を得る(GLOBALG.A.P.と同等の扱い)</p>	<p><u>東京大会に必要なGAP認証取得農産物等の出荷量は確保できる見込みであるが、今後、実際のメニューに合わせた品目ごとのマッチングに向けた精査が必要</u></p> <p>→GAP認証取得経営体数は平成29年4月比約1.2倍(5,341経営体)となっており、引き続き、認証取得の取組を強力に推進することが必要</p> <p>→平成30年10月、日本発のGAP認証であるASIAGAPがGFSI承認を取得、引き続き、ASIAGAPの認知度向上に向けた取組を推進</p>

令和元年度予算：GAP拡大の推進

GAP拡大の推進

【令和元年度予算額 694 (614) 百万円】
 (平成30年度第2次補正予算額 152百万円の内数)

<対策のポイント>

我が国農畜産業競争力の強化を図る観点から、国際水準GAPの取組及び認証取得の拡大を図るために必要な取組を総合的に支援します。

<政策目標>

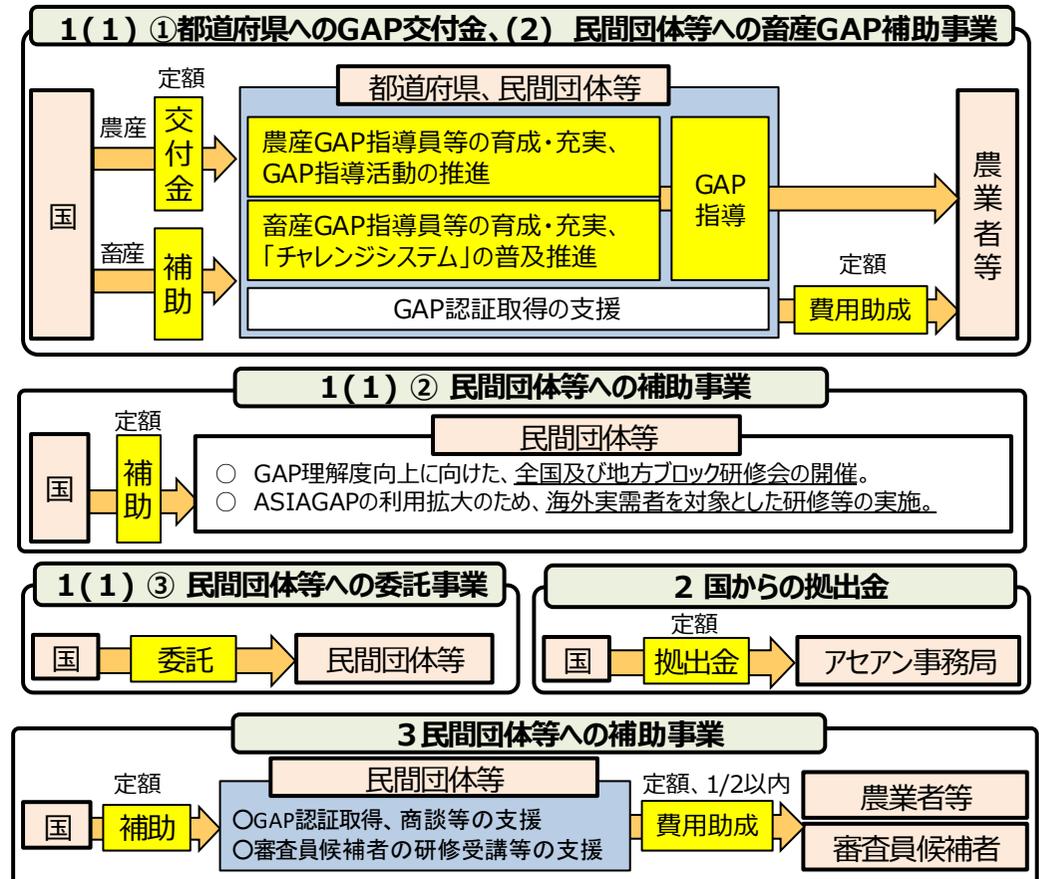
- 平成29年4月時点の3倍以上のGAP認証を取得する〔令和元年度まで〕
- GAP共通基盤ガイドラインを国際水準に改訂〔令和2年度まで〕
- 日本発GAP認証(ASIAGAP)をアジアで主流の仕組み(デファクトスタンダード)とする
- 日本版畜産GAP取得経営体数の増加及び国産畜産物に対する評価の向上

<事業の内容>

- GAP拡大推進加速化事業 674 (601) 百万円**
 - 農産GAP拡大推進加速化 491 (410) 百万円**
 - GAP取組・認証拡大推進交付金 452 (360) 百万円**
 - 地域の実情に応じて国際水準GAPの取組や認証拡大が加速的に進展するよう、都道府県の取組を交付金により機動的に支援します。
 - 民間団体等への補助事業 27 (49) 百万円**
 - GAP関連運動推進**
 - 農作業安全や農業危害防止運動等と連動し、**食品安全、環境保全、労働安全等のGAPの取組内容の理解度向上に向けた取組を支援**します。
 - 日本発GAPの国際化推進**
 - 日本発GAP認証(ASIAGAP)の利用拡大及び輸出促進のため、**海外実需等に対する研修等の取組を支援**します。
 - GAP共通基盤ガイドライン改訂 12 (-) 百万円**
 - ガイドラインを国際水準へ改訂するため、**必要な分野に関する情報、既存の国際水準GAPの規格を踏まえた取組事項の調査・整理を実施**します。
 - 畜産GAP拡大推進加速化 183 (191) 百万円**
 - 日本版畜産GAPの取組や認証拡大が加速的に進展するよう、**普及・推進体制等の強化や、「GAP取得チャレンジシステム」の取組を支援**します。
 - 日・アセアン連携によるGAP認知度向上推進 20 (14) 百万円**
 - 日本発GAP認証のアジアにおける認知度向上のため、**アセアン各国との情報交換や必要な調査等を行う調整員をアセアン事務局に派遣**します。
 - 国際認証取得等支援事業(平成30年度第2次補正予算) 152百万円の内数**
 - 農産物の輸出拡大に向けた**農業者等によるGAP認証(GLOBALG.A.P.、ASIAGAP)の取得等及びGAP認証審査員候補者の育成を支援**します。
- 日・アセアン連携によるGAP認知度向上推進 20 (14) 百万円**
 - 日本発GAP認証のアジアにおける認知度向上のため、**アセアン各国との情報交換や必要な調査等を行う調整員をアセアン事務局に派遣**します。
- 国際認証取得等支援事業(平成30年度第2次補正予算) 152百万円の内数**
 - 農産物の輸出拡大に向けた**農業者等によるGAP認証(GLOBALG.A.P.、ASIAGAP)の取得等及びGAP認証審査員候補者の育成を支援**します。

- <関連事業> **農業経営確立支援事業 575 (673) 百万円の内数**
- 農業大学校等における国際水準GAPに関する**新たな教育カリキュラムの作成・実施の取組を支援**します。

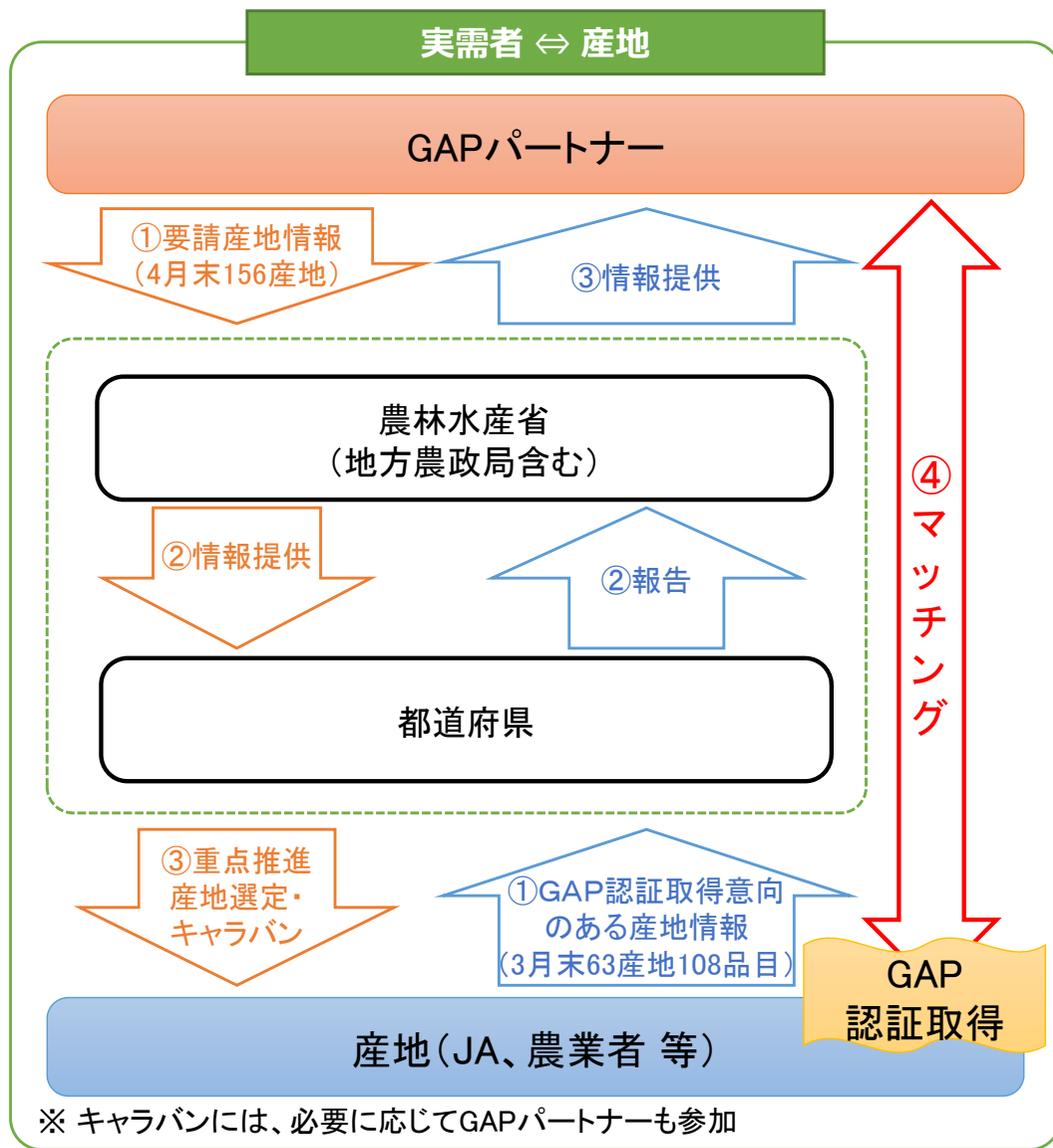
<事業のイメージ>



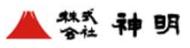
【お問い合わせ先】 1(1)、2及び3の事業 生産局農業環境対策課 (03-6744-7188)
 1(2)の事業 生産局畜産振興課 (03-6744-2276)
 (関連事業) 経営局就農・女性課 (03-6744-2160)

「GAPパートナー」との連携による認証取得拡大に向けた取組

- 産地の合意形成を進めるため、実需者に「GAPパートナー」として協力を依頼するとともに、実需者が認証取得を要望する産地を重点推進産地に設定して集中的に指導を行うことで認証取得を拡大。
- GAP認証取得意向のある産地、GAP認証取得産地の情報を都道府県経由で収集してGAPパートナーに提供し、GAPパートナーとのマッチングを促進。



GAPパートナー

 株式会社 イトヨーカ堂	 株式会社 神明	 イオン	 株式会社 リンガーハット	 日本コカ・コーラ 株式会社
 株式会社 ローソン	 株式会社 伊藤園	 ワタミ 株式会社	 株式会社 エプロン	 株式会社 グランイト
 イオン九州株式会社	 株式会社 西鉄ストア	 コープおおいた	 生活協同組合 コープかごしま	 株式会社 トキハ インダストリー
 千房ホールディングス株式会社	 株式会社 モス フードサービス			



農業で“GAP”!? In TOKYO

GOODな農業!

ギャップ 農業で“GAP”!? In TOKYO

GAPを知り、GAP農産物を食べてみませんか!!

○ 期間：2019年7月～10月

○ 場所：都内6会場

詳しくは うら面をご覧ください

みんなにGOOD!

“農業でGAP”ってなあに??

GAPは Good Agricultural Practice (良い農業の取りくみ)

持続可能な社会につながる

“GOODな農業”の取りくみです

- ・ 食卓に安全安心を届けます → 消費者に **GOOD!**
- ・ 住みよい環境を守ります → 地球に **GOOD!**
- ・ 生産者の笑顔を守ります → 生産者に **GOOD!**

GOODな農業! みんなにGOOD!

GAP農産物を手にとってみませんか

農林水産省

GAPのイベント等の
情報は、こちら!!



GAPを詳しく知りたい
場合は、こちら!!



<GAP PRイベント開催会場>

○ビュッフェレストラン「 Granite 銀座」

全国のGAP認証農産物等を使用したメニューを提供しています。
過去のオリパラ競技大会で提供された料理も楽しめます。

- ・ 8月26日(月)～9月1日(日) 北海道フェア
- ・ 9月17日(火)～23日(月・祝) ふくしまGAPチャレンジフェア

住所：中央区銀座西2-2 銀座インズ2、2階 TEL:03-6228-7283



詳しくは、こちら!



○宮城県アンテナショップ「宮城県ふるさとプラザ」

- 開催時期：10月中旬
- ・GAP農林産物の販売
- ・GAPの取組の紹介

住所：豊島区東池袋1-2-2 TEL:03-5956-3511



詳しくは、こちら!



○福島県アンテナショップ「ミテッデ」

- 開催時期：8月22日(木)～24日(土)
- ・GAP認証農産物の販売
- ・パンフレットの配布等

住所：中央区日本橋室町4丁目3-16柳屋太洋ビル1F TEL:03-6262-3977



詳しくは、こちら!



○三重県アンテナショップ「三重テラス」

- 開催時期：8月31日(土)～9月16日(月・祝)
- ・三重テラスレストランでのGAPフェア
- ・農業高校生によるGAP農産物の試食・販売(8/31のみ)

住所：中央区日本橋室町2-4-1「YUITO ANNEX」1F TEL:03-5542-1035



詳しくは、こちら!



○島根県アンテナショップ「にほんばし島根館」

- 開催時期：9月16日(月・祝)・17日(火)
- ・「美味しまね認証」農産物の販売!!

住所：中央区日本橋室町1-5-3 TEL:03-5201-3310



詳しくは、こちら!



○ひろしまブランドショップ「TAU」

- 開催時期 10月4日(金)～6日(日)
- ・GAP農産物の販売、試食会
- ・ショップ内レストランでの提供

住所：東京都中央区銀座1-6-10 銀座上ービルディング TEL:03-5579-9952



詳しくは、こちら!



詳しくは、各県のアンテナショップにお問い合わせください。